

Press Release

報道関係者各位



2019年 10月 28日

ジー・ブーン株式会社

＜IT企業の取り組み＞ 日本で唯一!?自分の夢を定義しビジネスに落とし込む「ドリームデザインセミナー」 社員は勿論、人生観変わると外部社会人やリクルーターにも好評

ITサービス事業を運営するジー・ブーン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:後藤稔行)は、企業と社員双方の夢を融合させるドリームマネジメントを経営理念に持ち、双方の夢実現の為に働く日本唯一の「ドリーム企業」を標榜しています。当社には数々の社員の夢を応援する社内制度があり、中でも自分の夢を定義する当社独自の「ドリームデザインセミナー」は、社員は勿論、本年度より外部社会人やリクルーターにも門戸を広げたことから、自分の夢が明確化され、人生観が変わると好評を得ています。



■自分の夢を明確にし、それを達成するためのコスト計算を行うことで金融リテラシーも身に付く

当社が扱う夢の定義として、夢は叶えるものであり、自分の夢はビジネスで体現化することで人や世に貢献し対価を得、成長していくことが効果的と考えています。

この「ドリームデザインセミナー」は、自分の夢を定義するための当社独自の啓発セミナーで、10年前の2009年から全社員対象に導入しています。セミナーでは会社の夢と自分の夢を明確化し、この2つの夢を達成させるための戦略や能力を社員自らが整理していきます。

まずはじめに自分の夢を定義するにあたり、未来の自分と現在の自分について、各項目ごとに整理していきます。その工程は、幼少期よりさかのぼり、あきらめきれなかったことや許せなかったことなどの感情面や、本当に自分が行いたい事、なりたい自分をアウトプットする作業を行います。また、人生の中や仕事のうえで大事にしていることや価値観を書き出し、自分のポジションを確認します。次に目標となる人を掲げ、なぜその人物に憧れるのか、そして憧れの人にあり自分に足りないものは何かを整理します。そして自分の強みを書き出し、その中で社会や他人に貢献できることは何か、自分の信念など確固たるものなど、どんどん自分について深掘り作業を行います。それにより、今までぼんやりしていた自分のやりたい事や夢を明確にします。

また、この作業は単に自分の代で終わらせるのではなく、自分の最期、つまり残された人たちに有形無形でどんな財産を残したいか、自分の人生を振り返り、良かったと思えるイメージまで膨らませ、トータルに考え己の中にインプッ

トしていきます。

自分の夢を達成するためのイメージが固まったら、次にそのために必要なコストを書き出していきます。何歳までに生きたいのか、現在の年齢、そして残りの人生年月、自分にとって最低ラインと最高ラインの生活安定コストを見積もり、さらに、自分の夢を叶えるための財産、生活、仕事、社会貢献等のコストを各項目ごとに落とし込んでいきます。夢の実現に必要なコストを書き出すことで、金融リテラシー、分析能力、判断能力が付き、より具体的な将来



計画を立てられることができます。

このような工程を踏むことにより、自分のなりたいイメージが頭に残り、現実的なコスト計算が出来るため、その後の人生観が変わります。

当初このセミナーは社員が対象でしたが、本年度から外部の社会人や当社へ入社希望のリクルーターにも受講を可能にしました。人生100年時代となった今、従来型の一生同じ会社で勤め上げるといったビジネスモデルは既に崩壊し、自分の人生をどう考えていくかという社会背景もあるためか、受講生たちはこのステップを経験することにより、その後の人生感が大きく変わったと好評を得ています。

■ 自分の夢を社内で実現。本業の他、新事業でも活躍する当社の社員

IT サービス事業部執行責任者 内山 温史



神谷町にある大手 IT 企業で IT エンジニアの業務を担当していますが、「幼少時期から、夢を叶えるために働く、努力するという感覚とノウハウを教える『夢教育の義務教育化』」を確立させたい思いから、ドリームデザインセミナーの講師も務めています。ドリームデザインセミナーを通して、受講生が自分のやりたいことや自分の考えが明確になっていく姿を見て、「当たり前に関心を表現しあえる世界を創りたい」という自身の夢に少しずつ近づいているのを実感しています。また、夢を実現させるための社会人コミュニティを作り、夢を叶える循環システムの構築も実現させていきたいです。

経営戦略実行部 桜井 祐太



本業は経営戦略実行部のマネージャーをしています。将来は地元で居酒屋を営みたいという夢を持ち、以前は「水曜どうでしょう」という社内イベントを開催していました。そこで社に戻ってきた IT エンジニアたちと食事を囲みながら見た目や味の感想を聞き、またコスト計算をして飲食事業に備えていました。2 年前に当社でレストラン事業を始める事となり、ドリームデザインセミナーと、「水曜どうでしょう」の食事会で培ったノウハウが活かされています。この制度が無ければ居酒屋をやりたいと思っていても、普通は脱サラして自分の貯金をくずして勝負しますよね。けれど、もし失敗したらすべてゼロになってしまう可能性がある。現役のまま夢の実現に向かえる制度は有難いと感じています。

■ ジー・ブーンについて

大手商社や通信業者を顧客に持つITアウトソーシング事業を中心に、タイ・バンコクでの和雑貨販売事業やフォトスタジオなどのサービス事業、秋葉原での会員制貸し会議室事業など、様々な事業を展開している当社は、2006年、代表の後藤が従来の企業経営型、つまり経営者の描く理念や経営戦略に添って利益を追う姿勢とは一線を画す、企業の夢と社員の夢を融合させる“ドリームマネジメント”という独自の経営スタイルを掲げて創業しました。当社は、双方の夢実現の為に働く日本唯一の「ドリーム企業」を標榜し、社員達が夢を追う意識を常に保ってられるよう随所に仕掛けを施しています。「ドリームデザインセミナー」を行っている会議室もその1つで、非日常の空間に身を置くことで発想力を高めることを目的につくられています。また、目標を達成するうえで大切なのは、都度そのことを思い出すことです。当社では自分の夢をニックネームに託す「ニックネーム制度」も取り入れています。

当社は、今後も夢とビジネスの融合を軸とし、夢を叶えるために必要で有利なモノやサービスの提供を、社内外に積極的に取り組んでいきます

【制度概要】

名称:	ドリームデザインセミナー
時期:	2009年から導入
対象:	全社員、外部の社会人、リクルーター
所在地	〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-8-4 ニュー千代田ビル5F アイデアの城
サイト	https://www.zeeboon.jp/dream-man-seminar
交通	JR各線・つくばエクスプレス「秋葉原駅」中央改札口 徒歩1分 京メトロ日比谷線「秋葉原駅」5番出口 都営新宿線「岩本町駅」A3出口
開催:	毎月第1、第3日曜日
時間:	AM10:00～PM15:30
参加費:	セミナーのみ(5,000円/1名) 懇親会参加込み(9,000円/1名)
内容:	自分の夢を定義するための啓発セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・未来の自分と現在の自分を各項目ごとに整理し、自分の夢を定義化する。 ・人生の中や仕事で大事にしていることや価値観を書き出し、自分のポジションを確認する。 ・自分の強みを書き出し、その中で社会や他人に貢献できることは何か、自分の信念など確固たるものなど、自分について深掘り作業を行う。 ・上記の作業により、自分のやりたい事や夢を明確にする。 ・自分の最期にどんな財産を残したいか、自分の人生を振り返り、良かったと思えるイメージまで膨らませ、己の中にインプットする。 ・自分の夢を達成するのに必要なコストを割り出す。(最低ラインと最高ラインの生活安定コスト、自分の夢を叶えるための財産、生活、仕事、社会貢献等のコスト)

- 効果：
- ・なりたい自分像や自分の強みを深く理解できる。また自分の最期までイメージすることにより、より現実的に考えることができる。
 - ・夢の実現に必要なコストを書き出すことで、金融リテラシー、分析能力、判断能力が付き、より具体的な将来計画を立てることができる。
 - ・1度セミナーを受けると、自分のなりたいイメージが頭に残るので、人生観が変わる。
- お問い合わせ <https://www.zeeboon.jp/contact/> (ドリームデザインセミナー担当：内山、小森)

■会社概要

社名	ジー・ブーン株式会社
英文社名	ZEEBOON Co., Ltd.
代表取締役	後藤稔行(ごとうとしゆき)
本社所在地	東京都千代田区神田須田町2-19 野村第3ビル 6F TEL 03-5207-8180 FAX 03-5207-8189
ホームページ	http://www.zeeboon.co.jp/
設立	2006年7月7日
資本金	4,180万円
事業内容	IT支援事業 タイビジネス支援事業 貸し会議室運営 教育セミナー事業

※当社は、企業と社員、双方の夢実現の為に働く2ゴール達成企業「ドリーム企業(※商標登録第5592966号)」並びに「ドリームマネジメント(※商標登録第5539813号)」を目指しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

ジー・ブーン株式会社
広報担当：田村/桜井
電話：03-5207-8180 E-mail：pr@zeeboon.co.jp